

長年の功績が称えられ

11/3 秋の叙勲・危険業務従事者叙勲

麻生寛治さん(吉木区)が瑞宝双光章を、久永博尚さん(海老津区)が瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。

教員として子どもたちの教育に尽力された麻生さんは「小学校・中学校のどちらにも赴任し、さまざまな経験ができました。大変な時期もありましたが、楽しい思い出の方が多いです」、警察官として地域の安全安心を支える業務に尽力された久永さんは「多くの県をまたぐ大きな犯罪に携わったことが最も記憶に残っています。長く勤めた集大成として叙勲を受章でき、うれしいです」と話してくれました。



秋の叙勲

教育功労 瑞宝双光章
麻生寛治さん



危険業務従事者叙勲

警察功労 瑞宝単光章
久永博尚さん



お仕事頑張ってください

10/16 勤労感謝の日職場訪問

岡垣第一幼稚園の子どもたちが、宮内町長や町職員に感謝の気持ちを伝えようと、役場を訪れました。子どもたちは「いつもありがとうございます。これからもお仕事頑張ってください」と元気にあいさつし、宮内町長にお花をプレゼントしました。

戦死者の冥福を祈って

10/23 岡垣町戦没者合同慰霊祭

岡垣サンリーアイで行い、約140人の参加者が戦争で亡くなった人たちの冥福を祈り献花しました。また、今年から次代の平和の担い手となる中学生が参加。岡垣中学校生徒会長の梶原遥さんは「平和な世界の実現に向け、改めて戦争の悲惨さ・残酷さを認識し、『戦争をしない』という強い思いを学ぶことが平和につながる」と話しました。

岡垣町戦没者遺族会の竹井章会長は、平和への思いを込めて献吟しました。



ふるさとの川をきれいに

10/28 吉木校区コミュニティ 乳垂川一斉清掃

10月第4日曜日の県内一斉「ふくおか川の大掃除」にあわせて行われ、95人が参加しました。

夏にはホテルが舞う美しい川にも、空き缶やプラスチック、流木などのたくさんのごみがあります。参加者は一生懸命にごみを拾い集めた後、「これからもこの活動を通じて町の自然を大切にしていきたい」と話してくれました。



みんなでつくる特産品

10/27 本格焼酎「岡垣」の原料となるサツマイモを収穫

約200人のボランティアが参加し、イモの選別や泥を落とす作業を行いました。参加者は「選別をするときに迷っても、農家の人たちが教えてくれるので安心して作業できました」「このイモでできた焼酎を飲むのが楽しみです」などと話してくれました。

その日のうちに鹿児島酒造に運ばれたイモは、来年6月においしい焼酎となって帰ってくる予定です。また、この日収穫されたイモの一部は、小学校の給食で大学イモとして児童たちに振る舞われました。

元気いっぱい、お腹いっぱい

10/27 山田校区コミュニティ
ふれあい健康いも掘りウォーキング

子どもから大人まで187人が参加し、山田小学校からふれあい農園を目指して歩きました。農園では元気ハツラツ部会の皆さんが育てたサツマイモを収穫。参加者はたくさんのイモを袋に詰めて、来た道に戻りました。

最後はふかし芋とだご汁が振る舞われ、心も体も満足するイベントとなりました。



先進的な麦作りが認められ

10/13 福岡県麦作共励会表彰

農業を営んでいる俵口和義さん(手野区)が、福岡県麦作共励会で、優秀賞と県知事賞を受賞されました。おめでとうございます。これは、麦作農家としての創意工夫を凝らした生産技術や経営改善が、先進的ではかの農家の模範になっていると認められたものです。

俵口さんは、地元の児童への食育活動のほか、認定農業者として本格焼酎「岡垣」の原料であるサツマイモの栽培に携わるなど、地域で幅広く活躍されています。

ホールインワンを目指して

10/27 戸切校区コミュニティ 第19回グラウンドゴルフ大会

戸切スポーツ広場で催され、約80人が参加しました。参加した皆さんは、優勝を目指して一生懸命にプレー。ホールインワンが出るたびにあちこちで歓声が沸き起こり、会場は大いに盛り上がりました。

プレーの後は、地元で採れたさつま芋と豚汁が振る舞われ、笑顔のあふれる楽しいイベントとなりました。

